

第70回 日本生物工学会大会 (2018)

会 期 2018年(平成30年)9月5日(水)～7日(金)

会 場 関西大学 千里山キャンパス (〒564-8680 吹田市山手町3-3-35)

大会ホームページ <https://www.sbj.or.jp/2018/>

全体スケジュール

	9月5日(水)	9月6日(木)	9月7日(金)
午前	授賞式・受賞講演 (A会場) (9:00～11:30)	一般講演 (9:00～11:36)	一般講演 (9:00～11:24) 招待講演・シンポジウム (D会場) (9:00～11:24)
昼	ランチョンセミナー (LS1, LS2, LS3会場) (11:45～12:45)	ランチョンセミナー (LS1, LS2, LS3会場) (11:45～12:45)	ランチョンセミナー (LS1, LS2, LS3会場) (11:35～12:35)
午後	一般講演 (13:30～17:30)	受賞講演 (C, F, H, M会場) (13:30～13:50) 一般講演 (14:06～16:30)	招待講演・シンポジウム (B, C, D, E, F, G, H, K, L, M会場) (13:00～17:50)
夜	懇親会 (18:00～20:00)	ワークショップ (D会場) (16:40～17:40) 若手会総会・交流会/ ものづくり交流サロン (凜風館2階食堂・ディノア) (17:00～20:00)	

授賞式典

日 時 9月5日(水) 9:00～9:50

会 場 関西大学 千里山キャンパス A会場 (第2学舎4号館1階BIGホール100)

プログラム 9:00～9:05 会長挨拶
9:05～9:10 KSBB会長挨拶
9:10～9:20 功労会員推戴
9:20～9:50 各賞授賞式

受賞講演

《生物学功労賞, 生物学賞, 生物学功績賞, 生物学技術賞》

日時 9月5日(水) 9:55~11:30

会場 関西大学 千里山キャンパス A会場 (第2学舎4号館1階BIGホール100)

《生物学奨励賞(江田賞)》

日時 9月6日(木) 13:30~13:50

会場 関西大学 千里山キャンパス C会場 (第4学舎3号館2階)

《生物学奨励賞(斎藤賞)》

日時 9月6日(木) 13:30~13:50

会場 関西大学 千里山キャンパス M会場 (第4学舎2号館3階)

《生物学奨励賞(照井賞)》

日時 9月6日(木) 13:30~13:50

会場 関西大学 千里山キャンパス F会場 (第4学舎2号館1階)

《生物学アジア若手賞》

日時 9月6日(木) 13:30~13:50

会場 関西大学 千里山キャンパス H会場 (第4学舎2号館2階)

懇親会

日時 9月5日(水) 18:00~20:00

会場 関西大学 千里山キャンパス 100周年記念会館ホール

懇親会は、できるだけ事前参加登録をお願いしますが、定員の許す限り、当日参加も歓迎いたします。懇親会の当日参加申込は、関西大学 千里山キャンパス 第4学舎4号館1階の総合受付、または、100周年記念会館内の懇親会会場受付(17:00以降)の窓口にお越しください。

KSBB招待講演

KSBB招待講演は、9月7日(金)に開催される各シンポジウムに先立って、関西大学 千里山キャンパスにおいて下記の通り実施します。

Prof. Si Wouk Kim (Chosun University) [S3Da01] (9:02~9:29) D会場 (第4学舎3号館1階)

Prof. Tae-Joon Jeon (Inha University) [S3Bc01] (15:25~15:55) B会場 (第4学舎3号館4階)

Prof. Jeong Hyun Seo (Yeungnam University) [S3Gc01] (15:25~15:50) G会場 (第4学舎2号館2階)

Prof. Jong Wook Hong (Hanyang University) [S3Hc01] (15:20~15:50) H会場 (第4学舎2号館2階)

ランチョンセミナー

日時 9月5日(水) 11:45~12:45, 6日(木) 11:45~12:45, 7日(金) 11:35~12:35

会場 関西大学 千里山キャンパス LS1会場(第4学舎4号館2階), LS2会場(第4学舎4号館2階), LS3会場(第4学舎2号館5階)

参加希望者は事前に参加登録を大会ホームページで行ってください。事前登録をされた方は、登録後に送られる受付メールを印刷してご持参ください。当日は、10:30までに大会受付で受付メールをご呈示のうえ、整理券をお受け取りください。

・9月5日(水):株式会社島津製作所(LS1会場), エッペンドルフ株式会社(LS2会場), ノバ・バイオメディカル株式会社(LS3会場)

・9月6日(木):タカラバイオ株式会社(LS1会場), 三洋貿易株式会社(LS2会場), 宇宙航空研究開発機構(JAXA)(LS3会場)

・9月7日(金):ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社(LS1会場), 東ソー株式会社(LS2会場), P&Gイノベーション合同会社(LS3会場)

展示会

日時 9月5日(水) 10:00~17:30, 6日(木) 9:00~17:30, 7日(金) 9:00~14:00
会場 関西大学 千里山キャンパス 展示会場 (第4学舎4号館3階)
 理化学機器, 試薬, 書籍などの展示, 情報交換の場です。ドリンク・コーヒーコーナーもごございます。是非お立ち寄りください。

生物工学若手研究者の集い(若手会)

例年開催している若手会総会・交流会に加え, 関西支部若手企画委員と共催で「ものづくり交流サロン〜学生・若手研究者×企業・公設試〜」を開催します。

日時 9月6日(木) 17:00~20:00

会場 関西大学 千里山キャンパス 凜風館2階食堂・ディノア

プログラム 17:00~17:10 若手会総会(会長挨拶, 会計報告)
 17:10~20:00 ものづくり交流サロン(企業・公設試によるポスターセッション)
 18:00~20:00 若手会交流会

会費 一般3,000円, 学生1,000円(すべて税込) ※会費は当日の若手交流会の受付でお支払いください。

申込 8月17日(金)までに, 大会ホームページ(<https://www.sbj.or.jp/2018/>)の申込フォームよりお申込ください。事前登録にご協力ください。

定員 150名 ※当会の参加に年齢制限はございません。皆様どうぞご参加ください。

「ものづくり交流サロン〜学生・若手研究者×企業・公設試〜」

主催 日本生物工学会関西支部若手企画委員会

共催 生物工学若手研究者の集い(若手会)

内容 「ものづくり交流サロン」では, 文章では伝わりにくい知識やものづくりの心を発展的に継承するため, 実学に携わる企業や公設試験研究機関の研究者・技術者と, 次の世代を担う若い研究者・学生の皆さんが対話する場を提供します。気軽に参加できるサロン風のポスターセッションです。企業や公設試験研究機関が開発した技術や製品について, やりがい, こだわり, 苦労話, こぼれ話をじかに聞くことができる貴重な機会です。是非ご参加ください。

※出展企業・機関などの情報は大会ホームページに掲載しますので, 是非ご覧ください。

問合せ先 <若手会交流会> 日本生物工学会 若手会2018
 原田和生(大阪大学大学院医学系研究科) E-mail: harada6@phs.osaka-u.ac.jp
 <ものづくり交流サロン> 関西支部若手企画委員代表
 根来宏明(月桂冠株式会社) E-mail: negoro@gekkeikan.co.jp

ワークショップ

「生物工学系の研究・開発の安全のために ―基本的な考え方と実践例―」

日時 9月6日(木) 16:40~17:40

会場 関西大学 千里山キャンパス D会場(第4学舎3号館1階)

主催 生物工学教育委員会

協力 株式会社化学同人

内容 生物工学教育委員会では, 大学・高専・企業等の研究における安全のために『バイオ実験を安全に正しく行うために』の編集に協力しました。本書をより有効にお使い頂くため, 安全・安心を実現するための基本的な考え方と安全教育の実践例を紹介するとともに, 執筆された先生方によるパネルディスカッションを開催します。学生実験や社員教育で安全指導を担当される方々をはじめ, 安全な研究・開発に関心をお持ちの方は, 是非ご参加ください。

シンポジウム

開催日時刻	会 場(場 所)	シンポジウム課題	オーガナイザー
9月7日(金) 午前 9:00 ~11:24	D会場 (3号館1階)	新しい農業と未来の食料のための生物工学《国際シンポジウム》【本部企画】 ※シンポジウムに先立ち, KSBB招待講演を開催 (Prof. Si Wouk Kim (Chosun Univ.))	今井泰彦 (キッコーマン) 高木 忍 (ノボザイムズ ジャパン) 田口精一 (東農大) 児島宏之 (味の素) 安原貴臣 (アサヒグループホールディングス)
9月7日(金) 午後 13:00 ~15:00	B会場 (3号館4階)	1細胞解析に向けた刺激応答性分子ツールの創製と応用展開	吉野知子 (農工大) 山口哲志 (東大)
	C会場 (3号館2階)	SDGsに資する環境共生微生物を活用したアグリバイオ工学研究の新展開	宮本浩邦 (サーマス・千葉大・理研) 菊地 淳 (理研)
	D会場 (3号館1階)	発酵食品の機能性を考える〜一次機能から三次機能まで【本部企画】	高瀬良和 (霧島酒造) 堤 浩子 (月桂冠) 山田 修 (酒総研)
	E会場 (2号館1階)	エネルギーを使う, 捨てる光合成の再最適化ー光合成生物工学にむけた未踏研究ー	清水 浩 (阪大) 魚住信之 (東北大)
	F会場 (2号館1階)	半金属元素のバイオテクノロジー	山下光雄 (芝浦工大) 池 道彦 (阪大)
	G会場 (2号館2階)	スマートセル開発のためのバイオ技術とデジタル技術の革新と融合 バイオ生産に資するDBTLサイクルの構築に向けて	近藤昭彦 (神戸大) 向山正治 (日本触媒)
	H会場 (2号館2階)	新時代の物質生産宿主開発の方法論: ゲノムを大規模に編集する. 代謝計測から設計図を書く	丸山潤一 (東大) 松田史生 (阪大)
	K会場 (2号館3階)	地域から世界へ, グローカルバイオテクノロジーで創る新しい価値	古賀雄一 (阪大) 河原崎泰昌 (静岡県大) 仲嶋 翼 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング)
9月7日(金) 午後 15:20 ~17:20 (または ~17:50)	L会場 (2号館3階)	複雑組織製造に必要な基盤技術を考えるーどこまで出来て, 何が足りないのか?ー	長森英二 (大工大) 境 慎司 (阪大) 藤田聡史 (産総研)
	M会場 (2号館3階)	真核微生物におけるシグナル伝達と代謝の接点を探るー発酵調節の根源的な理解に向けてー	渡辺大輔 (奈良先端大) 水沼正樹 (広島大)
	B会場 (3号館4階) (~17:50)	構造と機能デザインによる有用人工酵素の創製と応用展開 ※シンポジウムに先立ち, KSBB招待講演を開催 (Prof. Tae-Joon Jeon (Inha University))	大島敏久 (大工大)
	C会場 (3号館2階) (~17:50)	資源作物生産から発酵生産までをトータルシステムとして俯瞰する	酒井謙二 (九州大) 伊藤幸博 (東北大) 青柳秀紀 (筑波大)
	D会場 (3号館1階)	黒麹菌・白麹菌の研究からつなげる産業振興	外山博英 (琉球大) 塚原正俊 (バイオジェット)
9月7日(金) 午後 15:20 ~17:20 (または ~17:50)	E会場 (2号館1階)	生物系研究者のための電気化学入門〜その実験大丈夫?〜	若井 暁 (神戸大)
	F会場 (2号館1階)	環境は持続可能か?ー地球規模の物質循環を生物工学から考えるー	新谷政己 (静岡大) 寺田昭彦 (農工大)

G会場 (2号館2階) (～17:50)	タンパク質と材料界面の相互作用の本質に迫る ※シンポジウムに先立ち, KSBB招待講演を開催 (Prof. Jeong Hyun Seo (Yeungnam Univ.))	堀 克敏 (名大) 黒田章夫 (広島大) 梅津光央 (東北大) 神谷典穂 (九大)
H会場 (2号館2階) (～17:50)	スマートバイオデザイン: ナノからマクロスケールまでの様々な階層レベルにおけるバイオ関連機能と構造の合理的創出を目指して ※シンポジウムに先立ち, KSBB招待講演を開催 (Prof. Jong Wook Hong (Hanyang Univ.))	新井亮一 (信州大) 座古 保 (愛媛大) 梅津光央 (東北大)
K会場 (2号館3階)	ASEANにおける生物資源の社会実装を目指した研究ネットワーク 《国際シンポジウム》	藤山和仁 (阪大) 福崎英一郎 (阪大)
L会場 (2号館3階) (～17:50)	工学が見出すエッセンシャル細胞培養～動物細胞培養の根本に工学はどう立ち向かうか～【本部企画】	河原正浩 (東大) 加藤竜司 (名大) 児島宏之 (味の素)
M会場 (2号館3階) (～17:50)	糖鎖工学技術がもたらすバイオ医薬品の新潮流	三崎 亮 (阪大) 加藤紀彦 (京大) 千葉靖典 (産総研)

一般講演

発表形式 口頭発表

講演時間は1題につき、12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）です。

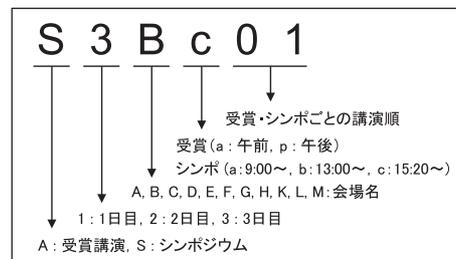
日時 9月5日（水）13:30～17:30, 6日（木）9:00～11:36, 14:06～16:30, 7日（金）9:00～11:24

会場 関西大学 千里山キャンパス C～O会場（第4学舎2, 3号館）

各種講演番号の見方

受賞講演・シンポジウム 最初のアルファベットは受賞講演（A）またはシンポジウム（S）、次の数字は発表日、次の大文字のアルファベットは会場、次の小文字のアルファベットは午前（a）または午後（p）（以上、受賞講演の場合）、あるいは、9:00開始（a）、13:00開始（b）、または15:20開始（c）（以上、シンポジウムの場合）、次の数字はその会場での講演の順番を示します（たとえば、S3Bc01は、大会3日目、B会場、15:20開始のシンポジウム、1番目の講演です）。

ランチョンセミナー 最初の数字は開催日、次のLS1, LS2, またはLS3は会場を示します（たとえば、2LS1は、大会2日目、LS1会場のランチョンセミナーです）。

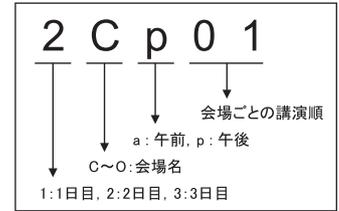


シンポジウムのオーガナイザーおよび発表者の方へのお願い

会場には、液晶プロジェクター（通常のコンピューター接続ケーブルを含む）が備え付けられています。コンピューターはオーガナイザーまたは発表者をご持参ください。プロジェクターへの接続や操作は基本的にはオーガナイザーあるいは発表者にお任せいたしますが、ご不明な点は会場係にお問合せください。Macディスプレイアダプターなどが必要な方は各自でご持参ください。オーガナイザーは、あらかじめ当日の進行、使用可能機器、ソフトのバージョンなどを発表者にご周知くださいますようお願いいたします。

一般講演発表者の方へのお願い

発表の日時・場所 一般講演は、関西大学 千里山キャンパス 第4学舎C～O会場でを行います。発表者に通知しております講演番号より、発表日、会場、開始時間がわかります(右図を参照。たとえば、2Cp01は、大会2日目、C会場、午後の部、1番目の講演です)。



PCプレゼンテーションについてのお願い 本年度の一般講演は口頭発表形式で行います。コンピューターからプロジェクターへの映写としますので(音声の出力には対応していません)、発表者はコンピューターをご持参ください。プロジェクターはVGA端子(ミニD-sub 15ピン)にしか対応していませんので、Macをお使いの場合など、変換ケーブルが必要な場合は必ずご自身で持参してください。講演時間は1題につき、12分(発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒)です(持ち時間を使い切ってしまった場合、講演を中止していただきます)。スライド操作は発表者が行ってください。補助者が必要な場合は、ご自身で手配をお願いします。プレゼンテーション用のスライドのサイズ(横と縦の比)は4:3で作成してください。16:9で作成すると正しく表示できない場合があります。また、原則として、18ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることを配慮して、この色の組合せは極力避けてください。6演題ごとに「PC接続確認時間」が設けられていますので、ご自身の発表の前の「PC接続確認時間」に各会場前方のプロジェクター前までお越しください。接続確認の作業を終えたうえで、次演者席にて待機してください(ご自身の講演開始の12分前には確実に次演者席で待機してください)。発表中に、PowerPointにおける画面切替えのタイミング機能や、スクリーンセーバー、省電力モードなどが誤作動することのないように、設定にご留意ください。

◆一般講演の開始時間は、次の通りです(★印は「PC接続確認時間」)。

9月5日(水) p [pm] (午後)

★ 13:18	01. 13:30	02. 13:42	03. 13:54	04. 14:06	05. 14:18	06. 14:30
★ 14:42	07. 14:54	08. 15:06	09. 15:18	10. 15:30	11. 15:42	12. 15:54
★ 16:06	13. 16:18	14. 16:30	15. 16:42	16. 16:54	17. 17:06	18. 17:18

9月6日(木) a [am] (午前) および9月7日(金) a [am] (午前)

★ 8:48	01. 9:00	02. 9:12	03. 9:24	04. 9:36	05. 9:48	06. 10:00
★ 10:12	07. 10:24	08. 10:36	09. 10:48	10. 11:00	11. 11:12	12. 11:24

9月6日(木) p [pm] (午後)

★ 13:54	01. 14:06	02. 14:18	03. 14:30	04. 14:42	05. 14:54	06. 15:06
★ 15:18	07. 15:30	08. 15:42	09. 15:54	10. 16:06	11. 16:18	

座長の方へのお願い

このたびは、日本生物工学会2018年度大会での座長役をお引き受けいただき誠にありがとうございます。一般講演およびシンポジウムにつきましてご留意いただく点を以下にご案内いたします。

参加申込について 座長の方は、正会員としての事前参加登録をお願いします。7月10日(火)17:00の締切までに事前登録をされなかった場合、参加章、講演要旨集の事前送付はいたしません。また、大会前に講演要旨集の電子版を利用できない旨をご了承ください。

講演時間・会場の確認 講演要旨集の発行予定日は8月7日(火)です。講演要旨集および参加章は、参加費の入金確認が取れ次第、8月7日(火)以降順次発送いたします。要旨集がお手元に届きましたら、担当の講演時間・会場および講演要旨についてご確認ください。

<当日のご案内>

【一般講演】 座長担当開始時刻の20分前までに各会場の「入室リスト」に○印をつけてください。発表者がコンピューターを持参します。質疑を受ける時間が残っていない場合、質疑なしで次の講演に進めてください。万一、講演者が質疑の時間を含めた時間を使い切ってしまった場合、講演を止めて次の講演に進めてください。各会場にて同時に発表が行われておりますので講演時間を厳守されますようお願いいたします。講演時間は1題につき、12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）の予定です。

【シンポジウム】 午後に二部制で複数のシンポジウムを同時開催しますので、シンポジウムの終了時間を厳守してください。予定の講演および質疑の持ち時間を当日もシンポジストに確認してください。発表者あるいはオーガナイザーにコンピューターを持参して頂きます。

当日会場案内

大会受付 当日受付は、関西大学 千里山キャンパス 第4学舎4号館1階 総合受付の窓口にて、8:15から受付を開始します。事前に参加登録を済ませた会員は、参加章をつけて各講演会場へお入りください。事前登録をされなかった方は、当日参加受付の窓口にお越しください。会期中は必ず見やすいところに参加章をおつけください。参加章のない方は未納者として納入をお願いすることになります。懇親会の受付は、関西大学 千里山キャンパス 百周年記念会館内の懇親会場受付窓口でも承ります。

当日参加費

	大会参加費	懇親会費
正会員	12,000円	12,000円
学生会員	8,000円	6,000円
非会員	16,000円	14,000円

(消費税を含む。ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集代を含む。)

講演会場でのお願い 講演会場での録音ならびに撮影はご遠慮ください。

屋食について ランチョンセミナーが行われますので、事前予約のうえ、ご参加ください。また、関西大学千里山キャンパスの食堂・レストランや会場近くの飲食店などをご利用ください。

駐車場について 大会会場内および周辺での駐車はできません。公共交通機関をご利用ください。

喫煙についてのお願い 指定された場所以外ではタバコを吸わないようお願いします。関西大学千里山キャンパスが所在する吹田市全域の道路は、「吹田市環境美化に関する条例」により、たばこのポイ捨て・歩きたばこが禁止されています。

大会トピックス

一般講演のうち、社会的・学問的に重要性が高く、将来性や実用化が期待される研究発表（約30題）をトピックスとして、大会プログラム委員会にて選定しました。各トピックスの責任著者には、トピックス集に掲載する原稿を依頼中です。トピックス集は報道各社、協賛企業、全国TLO、バイオビジネスシーズに関心のある団体などに公開するとともに、大会期間中に配布し、大会ホームページに掲載する予定です。また本大会では初めての試みとして、選定されたトピックスの中から複数の演題を「トピックス賞」として選定し、大会実行委員長名で表彰します。「トピックス賞」については、9月5日（水）の懇親会会場にて発表する予定です。

大会中託児について

大会期間中の9月5日（水）、6日（木）、7日（金）に、会場内に託児ルームを開設します。詳細は、大会ホームページ「大会期間中の託児ルームの利用について」(<https://www.sbj.or.jp/2018/participants/nursery.html>)をご覧ください。

会場への交通案内

<関西大学 千里山キャンパスへのアクセス>

【大阪（伊丹）空港からのアクセス】

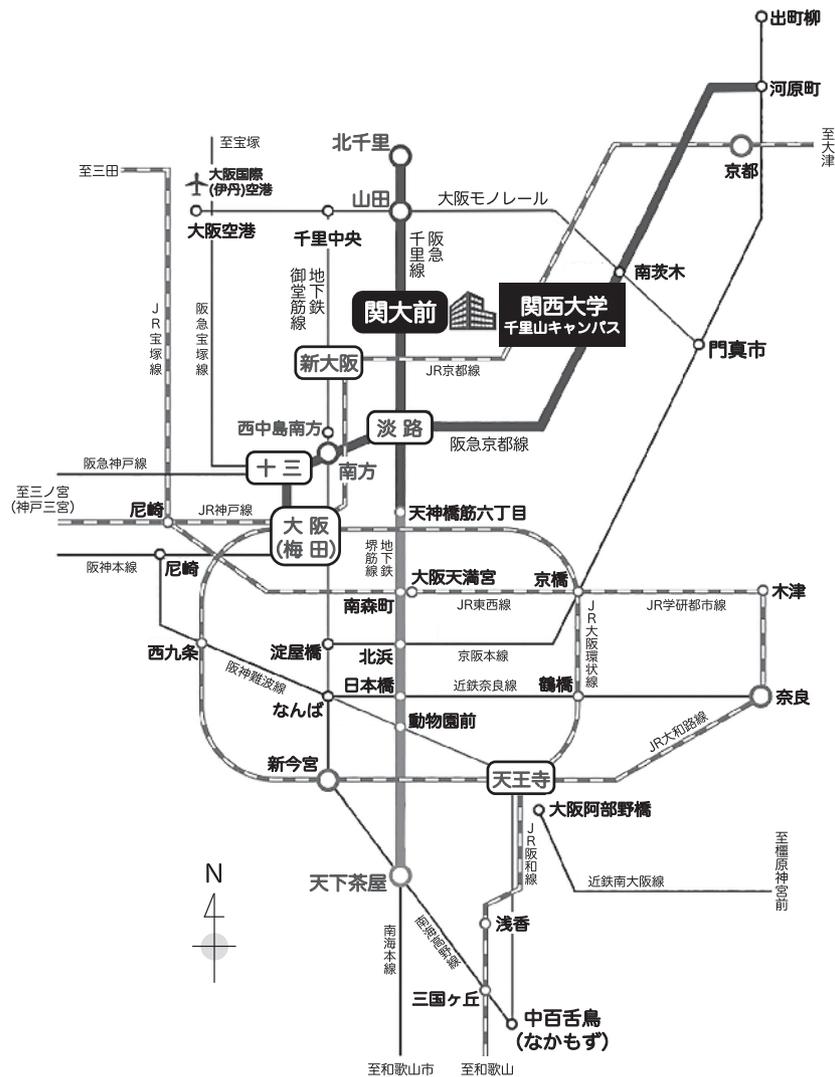
大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市（かどまし）」行で「山田」駅下車，阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約30分）

【新幹線「新大阪」駅からのアクセス】

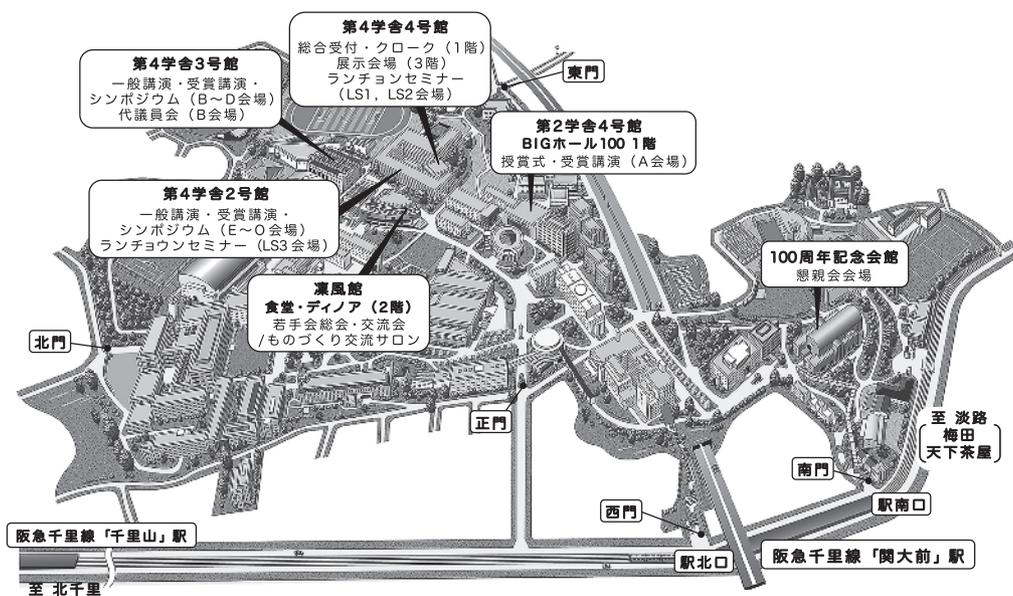
JR「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線梅田方面行で「西中島南方」駅下車，阪急電鉄に乗り換え「南方（みなみかた）」駅から「北千里」行で「関大前」駅下車（この間約30分）. または「南方」駅から京都「河原町」行で「淡路」駅下車，「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車.

【大阪（梅田）からのアクセス】

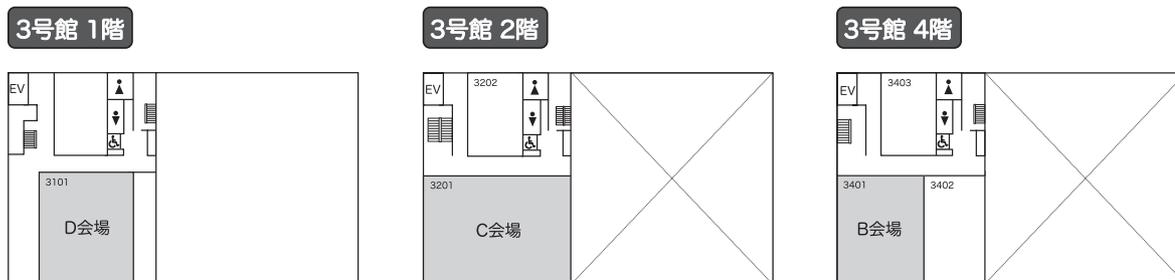
阪急電鉄「梅田」駅から，千里線「北千里」行で「関大前」駅下車（この間約20分）. または京都「河原町」行（通勤特急を除く）で「淡路」駅下車，「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車.



会場案内

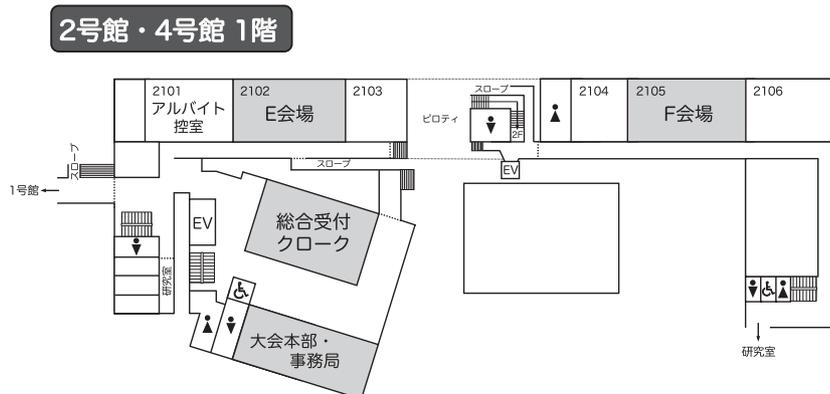


<第4学舎3号館>



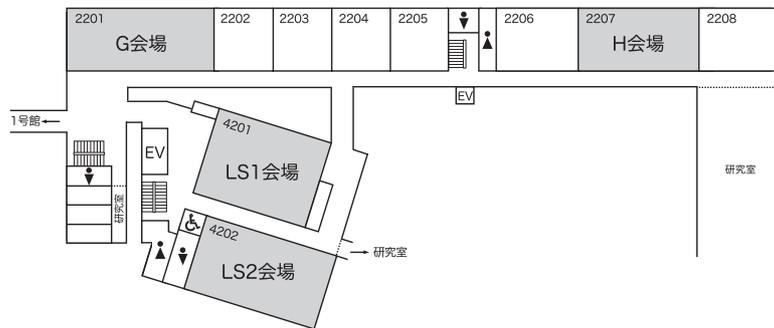
2号館

<第4学舎2号館・4号館>

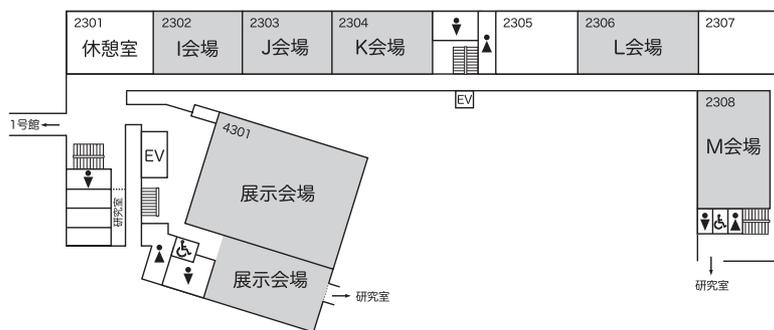


3号館

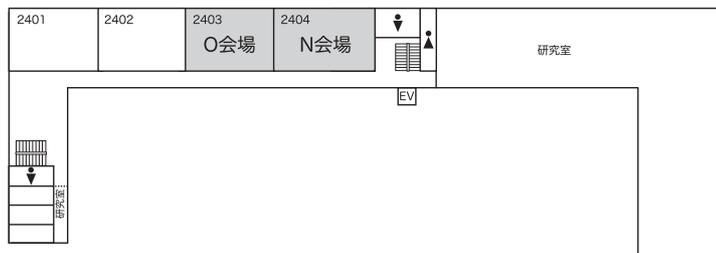
2号館・4号館 2階



2号館・4号館 3階



2号館 4階



2号館 5階

